



はしもと近未来予想図が開催されました

第1回 妊娠・出産～子育てワークショップの開催

■開催日：2016年 11月12日（土） ■場所：橋本市民会館1F（ギャラリー）

「はしぼう」

平成 28 年 11 月 12 日（土）に、「妊娠・出産～子育てまで切れ目ない支援を行うために教育と福祉の連携や子育て世代の包括支援に取り組むことや地域コミュニティの推進をはかるため、子育てと地域の連携をどのように創り上げていけるか意見を出し合いました。

橋本市内の子育て世代の方を中心に 14 名の参加で、3つのグループに分かれてテーマ毎に話し合い、様々な意見・提案が出されました。最後に各班で意見のまとめを発表していただきました。



各グループから出された主な意見

「子育てから始まる地域づくりについて」

テーマ1 「橋本市の将来像について」

現状と課題、問題園や困っていることはなにか

<妊娠について>

- ・ 出会いがない。結婚しない人が増えている。
- ・ 産婦人科や小児医療の不足
- ・ 晩婚化により、妊娠できにくくなっている
- ・ 不妊治療や妊娠中の医療費が高額である
- ・ ひとり親世帯が増えており、自立できない親が増えている

<出産について>

- ・ 情報や制度のわかりにくさ、使いにくさ
- ・ 高齢出産の増加に伴う不安の解消方法について
- ・ 母子、父子家庭が増えており、経済面での不安
- ・ 出産への不安、相談相手がいない

【当日の進行】

- ◇開催のあいさつ
- ◇子育て世代包括支援センターについて説明
- ◇進め方について説明
- ◇グループ討議（班別）

「子育てから始まる地域コミュニティ（地域づくり）について」

テーマ1

①橋本市の将来像について

「将来こんなまちになるなら、橋本市に住んでみたいと思うことについて」

テーマ2

②将来像の実現方法

「そのためには、こんな事をしたらよいと思うことや自分達にもできそうなことについて」

- ・ 班ごとに意見を出し合う
- ・ 各班の発表を行い全体で共有する

◇全体のまとめ

現状を少しでも良くするために来年度以降（将来）はこういう姿をめざしたい

<妊娠について>

- ・ 安心できる出会いの場があるまち
- ・ 小児医療等の医療機関が充実したまち
- ・ 妊娠から子育てまでの教育、学習が充実したまち
- ・ 地域で見守り、地域で子どもが育てられるまちづくり

<出産について>

- ・ 情報発信を充実し、安心して出産できるまち
- ・ 気軽に相談出来る場所を増やす。
- ・ 本当に困っている家庭への支援策（経済面、施策面）の充実を図る。
- ・ 臨床心理士などの医師による講演会の開催など、子育て中のお母さんが安心できるまち

現状と課題、問題園や困っていることはなにか

<子育て>

- ・親の子育て力の低下
- ・近所づきあいの希薄のため地域で子育てできていない
- ・子育てについて学ぶ機会がない
- ・父親について育児への協力不足
- ・安心して子育てできる制度が未完成
- ・働き方に応じた保育環境、制度が不足
- ・希望する保育園に入れない
- ・職場復帰がスムーズにいくようにする(保育所の確保)

等



現状を少しでも良くするために来年度以降(将来)はこういう姿をめざしたい

<子育て>

- ・地域の高齢者と連携した子育て支援ができる仕組みづくり
- ・父親の育児参加があたりまえにできるまち
- ・イベントを通じ、地域住民との連携を強め安心した子育て
- ・女性が安心して働ける子育て環境が整ったまち
- ・子どもを安心して遊ばせることができる環境づくり
- ・自然豊かなところで遊べる場所があるまち
- ・子ども達が心が豊かになるまち

等



「子育てから始まる地域づくりについて」

テーマ2 「橋本市の将来像を実現するためについて」

将来像を実現するために何をすべきか、したら良いとおもうこと

<妊娠について>

- ・出会いの場づくり(企業を巻き込んだ婚活パーティや結婚講座の企画、コーディネーターづくり)
- ・家庭支援員の育成や学習の場の提供
- ・不妊治療に対する補助の増額
- ・赤ちゃんとのふれあいの場づくり(小中学校で乳幼児との交流の場を増やし、命の大切さや妊娠、出産についての授業を取入れる)

将来像を実現するために(個人として・グループ、友達・団体や組織)できそうなこと

<個人としてできそうなこと>

- ・子育てに限らず様々な相談に答える
- ・親から子どもへ子育てについて伝える

<グループ・友達できそうなこと>

- ・地域の交流強くする
- ・集まれる場をつくる

<団体や組織できそうなこと>

- ・ホームページなどで情報を配信する

将来像を実現するために何をすべきか、したら良いとおもうこと

将来像を実現するために（個人として・グループ、友達・団体や組織）できそうなこと

<出産について>

- ・相談窓口支援（窓口の増加）
- ・救急医療、休日診察等の医療体制の強化
- ・小児医療施設等の充実

<子育てについて>

- ・教育コミュニティの強化
（公民館等の施設を利用し親と子どもと一緒に遊べるイベントなど子育てのづくり）
- ・安全、安心な場所の整備
（図書館を新しくし、様々な年代の憩いの場とする）
- ・手当の充実
（子育て世帯への手当の助成や支援）

<個人としてできそうなこと>

- ・公民館活動等（子育てサークル）への積極的な参加
- ・子育て中のお母さんに声かけ（困り事がないか）
- ・子どもの一時あずかり

<グループ・友達できそうなこと>

- ・出会いの場づくりの協力（独身者の紹介）
- ・子育てについてボランティア活動の参加
- ・

<団体や組織できそうなこと>

- ・小学校単位での教育コミュニティの育成（地域ぐるみで）
- ・市と連携し情報の提供（困って人、要望の伝達）
- ・自治会活動で子育てを支援できないか

等

等

